

個人情報取扱特記事項

(基本的事項)

第1 大阪府と協定を締結した事業者（以下「協定締結事業者」という。）は、個人情報の保護の重要性を認識し、本協定による事務の実施に当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の取扱いを適正に行わなければならない。

(責任体制の整備)

第2 協定締結事業者は、個人情報の安全管理について、内部における責任体制を構築し、その体制を維持しなければならない。

(派遣労働者等の利用時の措置)

第3 協定締結事業者は、本協定による事務を派遣労働者、契約社員その他の正社員以外の労働者に行わせる場合は、正社員以外の労働者に本協定に基づく一切の義務を遵守させなければならない。

2 協定締結事業者は、府に対して、正社員以外の労働者の全ての行為及びその結果について責任を負うものとする。

(関連事業者の利用時の措置)

第4 協定締結事業者は、本協定における事務に関連する事業者（以下「関連事業者」という。）に本特記事項に基づく一切の義務を遵守させなければならない。

2 協定締結事業者は、府に対して、関連事業者の全ての行為及びその結果について責任を負うものとする。

(目的外利用・提供の禁止)

第5 協定締結事業者は、府の指示がある場合を除き、この協定による事務に関して知り得た個人情報を協定の目的以外の目的のために利用し、又は府の承諾なしに第三者に提供してはならない。

(廃棄)

第6 協定締結事業者は、この協定による事務に関して知り得た個人情報について、保有する必要がなくなったときは、確実かつ速やかに廃棄し、又は消去しなければならない。

(事故発生時における報告)

第7 協定締結事業者は、この協定に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに府に報告し、府の指示に従うものとする。